

20th 日刊自動車新聞 用品大賞 2007 レポート

AAAL 情報委員会
委員長 初野忠之

【概要】



2007年7月4日(水)に、「ホテルインターコンチネンタル東京ベイ」(東京都港区)にて「20th 日刊自動車新聞 用品大賞 2007」の表彰式が開催されました。この表彰式には、受賞したメーカーや来賓の方などが出席しました。皆さんご存知の通り大賞を受賞したのは「イー・レヴォリューション株式会社 funvie シリーズ」です。その他受賞した商品を見ると、「女性の視点」、「エコ」、「安全」がキーワードになった商品が見受けられたのが、今年の特徴でした。

【AAAL 特別賞 授与】



今回 20 回目をむかえる用品大賞のサプライズ企画として AAAL(オートアフターマーケット活性化連合)賞が設けられました。この賞は、AAAL の推薦により、業界に対して長期にわたり貢献した人物として「橋本幸男氏(株式会社共豊コーポレーション顧問)」、長期販売を続けるロングセラー商品としてワックスの「ニューウイルソン(株式会社ウイルソン)」が選ばれました。表彰式では AAAL 会長の住野公一会長がプレゼンターとなり、今回受賞した各社に盾を授与しました。

【住野会長コメント】

現在、カーアフターマーケット業界は低迷しているが、盛り返していきたいと考えます。車は楽しいものであるという世の中にする為に車に関わる人の輪を広げていく取り組みをすることが必要であると考えています。本田技研工業創設者の本田宗一郎氏は、「冗談はアイデアである」と言っていました。オートバックスセブンでも「笑いの経営」として取り組んでいますが、なかなか良いアイデアがでてこないのが現状です。みなさんに

おかれましては、是非社内の活力を集めてよい製品を作って欲しいと思っています。今回受賞した商品は、"女性の視点"が入っており、また"エコ"もキーワードになっています。エコは現在商品作りには欠かせないキーワードで、女性視点とあわせてこれからのトレンドになるのではないかと考えています。製造メーカーさんには、お客様に喜ばれる商品を作ってください、我々のような小売店が、その商品にプラスした付加価値をのせて商品販売していきたいと考えています。



以上